



地域とともに歩み、  
地域の未来を拓く学校

湖南省立石部小学校  
校報 第120号

平成31年(2019年)4月17日

文責：校長 法山由紀子

冷たい風の中で、咲き出す日がやってくることをいつかいつかと待ち望んでいた桜が、全身をピンクに染めて満開となった4月8日。小学校に入学できるのはまだかまだかと待ち続けていた71名の新入生を迎え、入学式を行いました。

今年度は71名の1年生を含め、全校児童401名で、気持ちを新たにスタートを切りました。どの子も一つ大きくなった自覚や期待がその姿、表情から感じられました。そんないしべっ子たちを教職員一同、全力を尽くし、心をこめて育てていこうと決意を新たにしています。

さあ「令和」という新しい時代が始まります。この新しい時代を担う「いしべっ子」を教職員はもとより、保護者、地域の皆様とともに育てていきたいと強く願います。

今年度も「地域とともに歩み、地域の未来を拓く学校」石部小学校へのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 平成31年度（令和元年度）石部小学校のスタッフを紹介します

(4月1日現在)

校長	法山 由紀子	教頭	大濱 早苗	教務主任	佐々木 克子
教務	小川 司	少人数加配	谷口 玲子	ことばの教室	名田 早苗
A1	小川 佳奈	A2	筒井 栄子		
A3	中村 由佳里	A4	坪内 美和子	A5	石川 百合子
1年A組	北川 弘美	1年B組	長田 明日香		
2年A組	中西 学	2年B組	平井 なつき		
3年A組	中島 慶次	3年B組	高田 純真	3年C組	山田 彩織
4年A組	宇野 和貴	4年B組	建林 加奈子		
5年A組	竹内 一美	5年B組	植田 泰生		
6年A組	村田 晃帆	6年B組	村田 俊宏		
養護教諭	柴田 弘美	主任事務主査	吉川 広子	臨時事務	高島 愛
用務	山本 明美	地域コーディネーター	連 千亜紀		
非常勤講師	嶋林 昌代	藤居 弥生	古川 まや子	石田 美津恵	
学校支援員	中出 聡美	香山 サエ子	林 久子	平居 裕子	川端 かおる
初任者指導	吉治 久子	小中連携	中村 清和	英語ハイアリア	岡部 遼太
学校司書	宮木 理恵	ALT	ドリソ カゴラス	通訳	大西 タイア二
業務支援	山尾 寛	井上 とし子	森岡 みち子		

\*子どもたちからあこがられる、そして保護者・地域の皆様から信頼される教職員集団「チーム石部」を目指し、子どもたちの「えがお」と「いのち」が輝くよう精一杯やっています。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 〈新任・転任者紹介〉

4月より、5名の職員がこの伝統ある石部小学校に寄せていただき、「チーム石部」の仲間入りをさせていただきました。どうぞよろしくお願い申し上げます。



校長 法山由紀子  
(石部南小より)



教諭 中村由佳里  
(水戸小より)



教諭 村田 晃帆  
(近江八幡市立金田小より)



教諭 高田 純真  
(新規採用)



講師 宇野 和貴  
(教職大学院より)



## 感動！の出会い「新任式」

4月8日 月曜日。今日は、石部小学校に着任して初めて全校の子どもたちに出会う日です。心の中は、わくわく！でも、ちょっぴりどきどき・・・。

そんな私のどきどきを吹き飛ばしてくれた、そして、いっぺんに石部小学校の子どもたちのことが大好きになった二つの「うれしかった」ことを紹介します。

### 【うれしかった！ その1】

新任式で、いきなり私たち5名の新転任者は、校歌を歌う子どもたちの姿に心を奪われました。その澄んだ歌声、さらに、歴史と伝統がその歌詞から伝わってくるそんな重みのある校歌を誇らしげに歌う子どもたちの姿に、いきなりですが胸が熱くなるような感動を覚えました。

P.S. 入学式の時には、来賓の方からも「いい校歌ですね。」と（子どもたちに歌声が素晴らしかったので）おほめの言葉をいただきました。

### 【うれしかった！ その2】

新任式の自己紹介。壇上からあいさつをしました。

「私は、4月から石部小学校の校長になりました法山由紀子です。よろしくお願いします。」そうお話ししたところで、温かな拍手を笑顔で贈ってくれた子どもたちがいっぱい。びっくりしました。自然とそんな雰囲気をつくってくれる子どもたちって、なんて素敵なんだろうと心がぽっかぽかになりました。私のどきどきを吹き飛ばしてくれた力強い応援の拍手でした。

## 期待！ふくらむ「始業式」

始業式では、私が子どもたちと、そして教職員といっしょに大事にしたい二つのキーワードについて話をしました。

「えがお」と「いのち」。これが二つの大事な言葉。

一人ひとりの「えがお」がはじけて、キラキラ輝きますように。

わたしにも、あなたにもたった一つの大切な「いのち」。自分の「いのち」もみんなの「いのち」も大事にできる子でありますように。わたしの「いのち」は、誰かとつながっているということを考えられる子になりますように。

はじける「えがお」とつながる「いのち」に込めた思いは、これからもていねいに子どもたちに伝えていこうと思っています。



## つながる！仲間「入学式」

いよいよ、びっかぴかの一年生が登場です！

71名の新入生が広い体育館に入場しました。迎える上級生の表情の柔らかいこと……。ここでもまた、よい雰囲気をつくってくれました。

入場した1年生は、お行儀よく自分の席に座り、担任の先生に名前を呼ばれて、緊張しながらも一生懸命に返事をしました。

私は、式辞の中で絵本「おおきくなるっていうことは」（中川ひろたか作 村上康成絵）から、1年生にも、そして1学年大きくなった2年生から6年生にも聞いてほしいメッセージを伝えました。



6年生のお兄さんお姉さんから  
歓迎の言葉と花束のプレゼント

全校生から歓迎の歌「ピリブ」

- ★おおきくなるっていうことは、じぶんよりちいさなひとが ふえるってこと
- ★おおきくなるっていうことは、ちいさなひとに やさしくなれるってこと

401名のいしべっ子が、学校生活のなかで「おおきくなるってこと」をいっぱい実感してほしい……心からそう願っています。

## やってくれるぞ！ いしべっ子

朝、昇降口で「おはようございます！」と子どもたちを迎えています。「おはようございます！」大きな声で返してくれる子。私より先に元気にあいさつしてくれる子。毎日ハイタッチしてくれる子。笑顔で一日がスタートします。気持ちよいあいさつができる子ってすばらしいなと思います。

先日、6年生の学年集会で「あなたたちは学校の顔。信頼しています！」という思いを伝えました。その言葉を真剣に受け止めようとする姿に、「これはやってくれるぞ」という気持ちになりました。

出会いから一週間。今後のいしべっ子の成長がとっても楽しみになったそんな私の思いを綴りました。